

2002年から毎月開催

# グローバル **G研** 人材育成研究会

# Global HRD Forum Guide

完全無料 ● 人事/人材育成ご担当者様限定！

途中入場/途中退場自由  
初めての方も、お気軽にご参加ください



## オンラインLive配信、 はじめました！



本研究会の第1部では、当社代表布留川より様々なテーマから厳選した人材育成・組織開発のトレンドをご紹介します。また、第2部では毎月当社のパートナー講師、海外のビジネススクールや語学学校、ときにはご導入企業様をゲストにお迎えし、刻々と変化するグローバル人材育成の「いま」を皆さんと議論しています。

グローバル・エデュケーション 代表 **布留川 勝**

## Guest Lineup

2020

5

14

5月14日 (木) 13:00~14:30

グローバルマインド醸成・グローバル人材育成・組織変革

### 事例発表

自社のグローバルマインド醸成率50%を目指す  
人材育成担当者の想いと戦略に迫る！

ベアリング業界（機械部品メーカー）  
人材育成ご担当者様

6月9日 (火) 13:00~14:30

英語力底上げ・コスト削減・投資効果の最大化

今こそ、適切な英語力底上げ施策で  
専門性とスキルにレバレッジを！

英語テストのイノベーションで年間コスト大幅削減

加藤 遼平氏

株式会社教育測定研究所 法人営業部マネージャー  
グローバル・エデュケーションパートナー / ゲストスピーカー



# 5

## 事例発表

### 自社のグローバルマインド醸成率50%を目指す 人材育成担当者の想いと戦略に迫る！

2020年5月14日（木）13:00~14:30

#### 概要

数年先の未来予測すらも困難を極める今だからこそ、グローバル型の人材に絶えず投資し、しかるべき人材を国内外に適材適所できる備えをしておくことの重要性は、益々高まっています。そのためには、**常日頃から自立的に自分を高めるマインドを持った個人が集まる組織**にしておかなければ、いつまでたっても「変革」は実現できません。グローバルマインド醸成成功の秘訣は、最初に「**なぜ、自分にとってグローバル化が重要なのか？**」を理解し、**自分が目指すべきゴールとそのため**のアクションをクリアにイメージできる状態にしておくことです。

今回のG研では、当社のグローバルマインド醸成プログラムを戦略的にご導入いただいている国内シェアトップ、世界シェア第3位を誇る機械部品メーカーのご担当者様をゲストスピーカーにお迎えし、プログラム導入の経緯や想い、戦略についてお話いただきます。

#### # グローバルマインド醸成 こんな方におすすめ

- ▶ グローバルマインドが重要なのはわかっているが、どの階層からスタートするのがいいかわからない
- ▶ グローバル人材育成に既に取り組んでいるが、目的をどのように伝えれば効果的か？目先のビジネスアサインに捉われずに段階的にマインドを変えていきたい
- ▶ 海外売上比率を高めなければいけない、もしくは高まっているが、人材のグローバル化が追いついておらず、ギャップがある

#### 事例発表

#### ゲストスピーカー

ベアリング業界（機械部品メーカー）  
人材育成ご担当者様

#### モデレーター

グローバル・エデュケーション代表取締役

布留川 勝

ふるかわ まさる

『グローバルと自立』をテーマに、組織開発と人材開発におけるコンサルタント、コーディネーター、ファシリテーター。ハーバード、カーネギーメロン、ロンドンビジネススクール、INSEADなどトップスクールと協働し、国内では選りすぐりのリーダーシップやコミュニケーションの専門家のネットワークを構築。2000年に、グローバル人材育成をミッションに、『グローバル・エデュケーションアンドトレーニング・コンサルティング株式会社』を設立。2008年に、『パーソナル・グローバルセッション（幻冬舎MC）』を上梓、グローバル人材の定義を発表した。2010年にジャパンタイムズの（100 Next-Era CEOs in Asia）に選出。



# 6

## 今こそ、適切な英語力底上げ施策で 専門性とスキルにレバレッジを！

英語テストのイノベーションで  
年間コスト大幅削減

2020年6月9日（火）13:00~14:30

### 概要

かつてグローバル人材育成の三本柱であった英会話レッスン、通信教育、TOEIC受験といった「お手軽」な施策だけが続けていけば、熾烈なグローバル市場で戦い、協働できる人材は生まれにくいということは、次第に多くの日本企業が気づき始めています。しかし「たかが英語、されど英語」。本質的な英語力の底上げは、依然として日本企業の課題の一つです。したがって社員の英語力の向上にも一定の投資が必要ですが、**測定が目的化していませんか？**若手や昇進条件のひとつとしてのその英語テストによって、投資効果がきちんと得られていますか？

今回のG研では「**英語テストの投資効果の最大化**」に注目し、ゲストスピーカーと共に、**英語テストの変革によって年間コストを大幅に抑える方法、英語力底上げ施策のあるべき姿**について議論したいと思います。

### ゲストスピーカー

株式会社 教育測定研究所 法人営業部マネージャー

加藤 遼平

かとう りょうへい

名古屋大学（工学部、バスケットボール部）卒業後、アップルジャパン合同会社に入社。入社1年目からエリアセールスリーダーを担当し、アカウントマネージャー等の経験を経て同社を退職。転職ではなく退職をした理由は、企業の看板が無くなった自分自身の価値について強く興味が湧いたため。その後、約1年ほど個人として活動を行い、2010年より元同僚の誘いを受け、Edulabグループである株式会社教育測定研究所に入社。主に企業や大学へのテスト、学習、研修などの提案を行う傍らで、プロジェクトマネージメントやセールスシステムの構築、新たなサービス開発などにも携わる。

# 英語力底上げ  
こんな方におすすめ

- ▶ 英語力テストの結果を研修の選抜や昇進基準に活用しているが、保有能力の測定以外にどのような施策があるのを知りたい
- ▶ 英語テストに毎年多額の投資をしているが、投資効果がいまいち
- ▶ 可能な限りコストを抑えて、投資効果の高い英語力底上げ施策を導入していきたいと思っている



# G研とは

## VUCA 時代の変化に適応し、

グローバル市場で勝つための「組織開発と人材育成」を様々な業界のご担当者と一緒に学び合える場として、教育への投資効果を組織に波及させる具体的な方法をディスカッションしています。



### つながる

トップクラスのパートナー講師陣、Business Week ランキング トップ10以内の海外ビジネススクールや語学学校のディレクター他社の人材育成ご担当者等第一線で活躍するプロフェッショナルたちと直接ネットワーク。



### ひらめく

施策構築、ご導入事例、異業種のご担当者や講師陣との対話を通じて、自社の課題の解決策や、これならできそう！というアイデアをひらめくヒントが満載。



### 施策のデザインが分かる

トレンドに合わせて課題に対するWhy? What? How?を具体的にご紹介。自社での施策の作り方が明確になり、変革に向けた具体的なアクションに繋がられる。

参加  
お申し込み



[https://www.globaledu-j.com/register\\_seminar/](https://www.globaledu-j.com/register_seminar/)

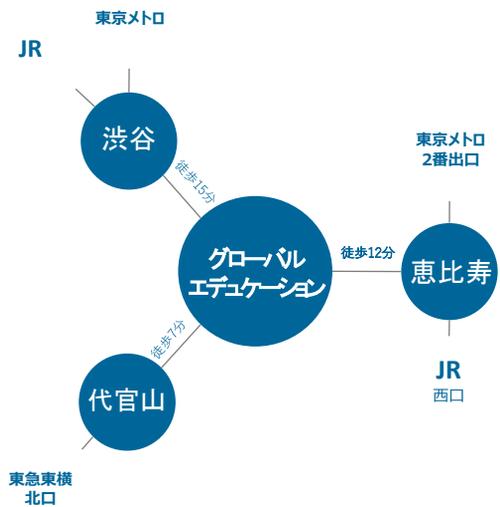
布留川 勝の  
人材育成の  
現場日記



[http://globaledu.xsrv.jp/furukawa\\_blog/](http://globaledu.xsrv.jp/furukawa_blog/)

# Global HRD Forum Guide

Global Education and Training Consultants Co., Ltd.  
グローバル・エデュケーションアンドトレーニング・コンサルタンツ株式会社



資料お問い合わせにつきましては、  
こちらまでご連絡ください。

- ✉ [getc-info@gloaledu-j.com](mailto:getc-info@gloaledu-j.com)
- ☎ 03-5784-1295
- 👤 グローバル・エデュケーション  
近藤・飯島

## 会場情報

BrickHills 代官山B1 セミナールーム  
グローバル・エデュケーション東京本社  
〒150-0034  
東京都渋谷区代官山町9-15 BrickHills代官山

- ・代官山駅 東急東横線北口から徒歩7分
- ・恵比寿駅 JR線西口/東京メトロ2番出口から徒歩12分
- ・渋谷駅 東口から徒歩15分